

イエール大学サマープログラム
2012 English Language Institute Program (ELI)
2012 Yale Summer Session (YSS)
学内募集要項

1. 概要

English Language Institute Program (以下 ELI)及び Yale Summer Session (以下 YSS)は、イエール大学が一般に開講している 5 週間または 6 週間のサマープログラムです。個人応募も可能ですが、本募集により参加が決定した学生に対しては、イエール大学から一部費用が免除されます。

2. 開催地

イエール大学 (米国コネチカット州・ニューヘイブン市)

3. 対象コース・開講期間

- **English Language Institute Program (ELI)** (<http://www.yale.edu/eli/>)

開講期間：2012 年 7 月 2 日－8 月 10 日 (6 週間) ※入寮日：6 月 30 日

語学レベル (目安)：Intermediate: TOEFL PBT 350-450/ iBT 20-46

Advanced: TOEFL PBT 550-650/ iBT 79-115

※上記スコアを目安に、中級から上級レベルの英語力を有する者を対象とし、初級レベルの学生向けのコースではない。

- **Intensive English for College Students (6-Week Intensive English Language Course)**

参加対象者：学部生及び大学院生、かつ中級から上級レベルの英語力を有する者。

コース内容：中級から上級レベルの学生を対象にした 6 週間の集中コース。米国の文化・経済・社会問題等を題材に、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングを含む総合的な英語力を強化する。リプレイスメントテストに基づき、1 クラス 12 名程で行われる。

詳細：<http://summer-eli.yale.edu/choose-your-program/intensive-english-college-students>

Course Number：ENGLS992

- **English for Graduate Students and Professionals (6-Week Seminars for Law, Business, and Postgraduate Students)**

参加対象者：学部 4 年生(参加時)及び大学院生、かつ上級レベルの英語力を有する者。Business 及び Law Seminar については、特に当該分野のバックグラウンドがあること。

コース内容：6 週間の大学院生向け特別セミナー。目的別に以下の 3 コースがある。

- **English for Postgraduate Students (English for Postgraduate Study)**

詳細：<http://summer-eli.yale.edu/choose-your-program/english-professionals>

Course Number：ENGLS993

- **English for Business (Business Seminar for International Students)**

詳細：<http://summer-eli.yale.edu/choose-your-program/english-law>

Course Number：ENGLS995

- **English for Law (Law Seminar for International Students)**

詳細：<http://summer-eli.yale.edu/choose-your-program/english-business>

Course Number：ENGLS994

● **Yale Summer Session B (YSS B)** (<http://www.yale.edu/summer/>)

開講期間：2012 年 7 月 9 日－8 月 10 日（5 週間）※入寮日：7 月 8 日

語学レベル（必須）：TOEFL PBT 600/ iBT 100/CBT250 あるいは IELTS 7 以上

上記のいずれも受験がない場合、十分な英語能力を有していることを説明する証明書が必要（例：英語圏における 4 年間以上の高等教育機関での在籍証明書、等）

※上記スコアが必須であり、上級レベルの英語力を有する者を対象としている。英語のレベルアップのみを目的とする語学研修ではなく、コース内容の分野についての理解を深める集中講義。

参加対象者：学部生（大学院生は不可）

コース内容：上級レベルの英語力を有する学部生対象のコース。通常の 1 学期間(4 カ月)に相当する授業を 5 週間で行う集中講義。YSS B (Session A は対象外)で開講されているコースから、1 単位コース(one-credit course)を 2 コース受講する。(F-1 ビザの条件である full-time study を満たすためである) 1.5 単位の実験付きの授業(1.5credit science course plus lab)は受講できない。授業内容は人文・社会科学から自然科学まで多岐にわたる。各コース情報を下記 URL より確認し、one-credit course を 2 コース選択する。各 Course Number も下記 URL にて確認すること。

詳細：<http://summer.yale.edu/find-your-program/courses-by-subject>

4. 派遣学生数

ELI 及び YSS B コース併せて全体で 15 名以内を派遣する。

5. 参加資格

以下の要件をすべて満たすこと。

- (1) 参加コースに必要な英語能力を有すること。ELI については、定められている語学レベル(TOEFL)は目安であり、目安に満たない場合でも申請は妨げない。YSS B については、定められている語学レベル(TOEFL)あるいは IELTS)が必須である。
- (2) 申請時及び派遣期間を通じ、本学学部又は大学院研究科・教育部の正規課程に在学する者。(休学者を除く)
- (3) 参加コースが求める条件を満たすこと。コースによっては開講テーマ分野の知識を求める場合がある。
- (4) 申請の際には、平成 24 年度夏学期の授業・試験日程を各自事前に確認の上、履修において不利益とならないよう注意すること。また、派遣時における本学の指導教員等が既に分かっている場合は、本プログラムに申請することを事前に報告し、了承を得た上で申請書の所定の欄に署名を受けること。上記に該当する教員等がない学生は、派遣時に所属する予定の部局の担当部署（※）にその旨報告・相談すること。
- (5) 派遣時に所属する予定の部局の担当部署（※）に相談し、申請前に派遣に関する学務上の留意点の説明を充分受け、申請書の所定の欄に署名を受け、納得した上で申請すること。
- (6) YSS B に参加し所定の要件を満たした場合には、イェール大学から単位が付与されるが、本プログラムで修得した単位等を本学の単位として認定できるかどうかは所属部局の判断による。本プログラムで修得した単位が必ずしも本学の単位となるとは限らないため、納得した上で申請すること。単位認定の手続き等については、派遣時に所属する予定の部局の担当部署にて事前に確認及び相談すること。

※各部局の担当部署については、「海外留学の案内」ホームページに掲載。

http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/res/stuex/university/un_yale-summer.html

6. 費用

コースにより異なるため、ELI あるいは YSS ホームページ、パンフレットで各自確認すること。なお、本募集により参加が決定した学生は、申請料及び授業料の前金が免除され、授業料が 10%割引となる。

また、次のいずれかの経済支援を行う場合がある。支援の有無や金額等については選考結果通知後に連絡する。

- ① 本学からの参加費の一部を補助（上限 20 万円）
- ② 外部財団等からの支援（別途書類の提出等が必要となる）

[参考(概算)] 単位：US ドル]

	Course	授業料	授業料 (割引後)	宿舍費	保険費
ELI	6-week Intensive Language Course	\$4,450	\$4,005	\$2,995	\$175
	6-Week Seminars for Law, Business, and Postgraduate Students	English for Postgraduate Study \$4,525	\$4,073		
	Business Seminar for International Students	\$5,250	\$4,725		
	Law Seminar for International Students	\$5,250	\$4,725		
YSS B	1-credit course ×2 コース	\$6,300	\$5,670	\$2,480	\$145

※その他、渡航費、F-1 ビザ申請のための SEVIS 費(\$200)、教材費等も自己負担となる。

※ELI あるいは YSS ホームページ、パンフレット等には明記されていないが、参加者は全員、イエール大学内の寮に宿泊することとなるため、宿舍費も必須となる。

7. 応募締切

所属部局により異なるので、各自現在所属する部局の担当部署に確認すること。

※本募集による参加を希望する場合、ELI や YSS のパンフレットやホームページ等に記載されている締切日とは異なるので注意すること。

8. 応募方法

(1) 「9. 応募書類」欄に記載の応募書類一式を紙媒体で、現在所属する部局の応募締切日までに、現在所属する部局の担当部署へ提出すること。

(2) 紙媒体とともに、応募書類のうち①派遣申請書（Word ファイル・署名前のもの）、②成績評価係数計算表（Excel ファイル）については、応募締切日までに現在所属する部局の担当部署宛にメール添付でも送付すること。

送付先：所属部局担当部署

メールタイトル：2012 ELI・YSS 申請（所属・氏名）

データファイル名：「(所属・氏名) 2012 ELI・YSS 申請書」

「(所属・氏名) 2012 ELI・YSS 成績評価係数計算表」

9. 応募書類

① 2012 ELI・YSS 申請書（所定様式・和文）

※必ず署名を入手すること。

※ELI 希望者は受講を希望するコースに 1 つにチェックを、YSS 希望者は受講を希望する 2 つのコース名及び Course Number を記載すること。なお、複数のプログラムに参加することはできない。

② 成績評価係数計算表（所定様式）

（①～②の様式は本学「海外留学の案内」ホームページからダウンロードすること。

http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/res/stuex/university/un_yale-summer.html）

③ 大学入学後全学期の成績証明書（英文又は和文）の写し

④ 英語能力を証明する書類

[YSS 希望者]

TOEFL PBT/iBT/CBT、あるいは IELTS の成績証明書の写し。（必須）

上記のいずれも受験がない場合、十分な英語能力を有していることを説明する証明書が必要（例：英語圏における 4 年間以上の高等教育機関での在籍証明書、等）

[ELI 希望者]

原則、TOEFL PBT/iBT/CBT、あるいは IELTS の成績証明書の写し。その他 TOEIC、実用英語技能検定の成績証明書の写しでも可とする。（受験後にウェブ上で確認できるスコアの写しでも可）

- ・その他の英語能力試験等の成績証明書を提出する場合は、その成績証明書の写しと併せて、その英語能力試験等に関する説明文書（様式任意。ただし A4 サイズ）を提出すること。説明文書の内容には、試験概要や、上記の英語能力試験への成績換算表等を含めること。
- ・英語能力試験等を受験していない場合は、参加コースを受講するのに必要な英語能力を有していることを説明する理由書（様式任意。ただし A4 サイズ）を提出すること。（例：英語圏の高等学校を卒業、等）

⑤ 銀行等の残高証明書（英文）※写しの場合は記載内容が明確に読み取れること。また、F-1 ビザ発行に必要なため、本プログラムにかかる費用（授業料、宿泊料、食費、保険料、生活費等）を十分にまかなうことができる証明となる必要がある。【目安例】授業料が 60 万円の場合、その他生活費等経費を勘案し、残高が少なくとも 80 万円程度以上の銀行等残高証明書が必要。

⑥ 旅券（パスポート）の写し（カラーコピー） ※有効期限に注意すること。

10. 選考

- （1）本学において 3 月初旬（予定）に学内選考を行い、派遣候補学生をイエール大学に推薦する。
- （2）学内選考の結果は 3 月中旬（予定）までに、申請時及び派遣時の所属部局の部局長あてに通知する。
- （3）イエール大学において受入が決まった学生には、一部費用が免除となる Fee Waiver PIN(Personal Identification Number)を連絡するので、**4 月 2 日**までに各自で必ずオンライン申請（※）を行う。詳細は学内選考後、当該学生宛て連絡するので、3・4 月頃に対応ができるようにすること。

※ ELI オンライン申請 URL : <https://students.yale.edu/summer/eli/>

YSS オンライン申請 URL : <https://students.yale.edu/summer/admissions>

1 1. 受入決定後の留意事項

(1) イェール大学への申請手続き及び F-1 ビザ申請 (※)・渡航手続き等は、イェール大学の指示に従い、本人の責任により行うこと。また、これらに要する費用も本人の負担となる。

※ オンライン申請後、イェール大学からビザ手続きについて学生各自にメールにて連絡がある。F-1 ビザについては下記イェール大学 OISS ホームページを参照すること。

<http://www.yale.edu/oiss/immigration/common/flstudents/index.html>

(2) やむを得ない事情により派遣を辞退しなければならない場合は、早急に所属する部局の担当部署を通じて本部国際交流課へ連絡すること。

(3) 一般的な留学のための情報や危機管理等については、本学ホームページ「東京大学 海外留学の案内」を参照すること。<http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/res/stuex/index.html> また、派遣期間をカバーする海外旅行傷害保険等に各自必ず加入して渡航すること。

(4) 所属部局の指示に従い、「留学」等の海外渡航に必要な手続きを行うこと。(手続きについては、派遣時に所属する部局の担当部署にて相談すること。)

(5) 指導教員等の関係者には事前に連絡するなどして、海外に一定期間派遣されることにより指導教員等の関係者に迷惑をかけないように努めること。

1 2. コース参加の際の注意事項

(1) プログラムの趣旨を十分理解の上、十分な学習成果を挙げ、受講コースを修了することに努めること。必ずプログラムの全日程 (ELI は 6 週間、YSS B は 5 週間) 参加し、コースを修了すること。むを得ない事情のない限り、中途不参加は認められない。

(2) 本学から選抜された代表学生として海外の大学に派遣されることを自覚し、派遣先大学・国の法令、規則、規程、マナー等を遵守すること。

1 3. 留学後の報告等

(1) 派遣学生は、プログラム終了日から 2 週間以内 (必着) に「2012 ELI/YSS 報告書」(所定様式) を本部国際交流課へ提出すること。なお、提出された報告書は、学内外の広報等に活用する場合があるため、個人情報等の観点等を十分に鑑みホームページ等に掲載可能な内容とすること。

(2) 各種奨学金を受給した場合は、上記以外にも指定された報告書類を提出すること。

(3) 本プログラムのうち、YSS B に参加し所定の要件を満たした場合には、イェール大学から単位や修了証等が付与されるが、本プログラムで修得した単位等を本学の単位として認定できるかどうかは所属部局の判断による。本プログラムで修得した単位等が必ずしも本学の単位となるとは限らない。(単位認定の手続き等については、所属する部局の担当部署にて事前に確認及び相談すること。) なお、ELI についてはイェールから正式な単位は付与されない。

(3) 応募時の申請書に記載の住所や電話番号・メールアドレスに変更があった場合は、所属部局で所定の手続きを行うとともに本部国際交流課へも連絡すること。帰国後の成績証明書や修了証の送付・必要事項の連絡の際に必要となる。

1 4. 関連ホームページ

ELI ホームページ : <http://summer-eli.yale.edu/>

YSS ホームページ : <http://summer.yale.edu/>

東京大学「海外留学の案内」ホームページ :

http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/res/stuex/university/un_yale-summer.html

1 5. 問い合わせ先

- (1) 申請の手続きに関すること : 現在所属する部局の担当部署
- (2) 単位認定等、学務関係の事項 : 派遣時に所属する部局の担当部署
- (3) 各コースの内容等 : [ELI] <http://summer-eli.yale.edu/contact-us>
[YSS] <http://summer.yale.edu/contact-us>
- (4) その他の事項 : 本部国際交流課学生・研究者交流チーム (intex-ut@ml.adm.u-tokyo.ac.jp)